

(開設の3時間前)

豪雨想定による洪水警報発表時に備え、各課室
（m 004~400 m²）
豪雨想定による洪水警報発表時に備え、各課室
豪雨想定による洪水警報発表時に備え、各課室
○計画マップ上（計画地区）

再開会議

平成30年7月豪雨災害後の西予市の取り組み

暴雨警報

暴雨

豪雨想定による洪水警報

豪雨

豪雨警報

暴雨

豪雨

豪雨警報

豪雨警報・豪雨想定

豪雨警報

（計画マップ）

豪雨

豪雨想定

豪雨警報

暴雨

豪雨

豪雨・大雨

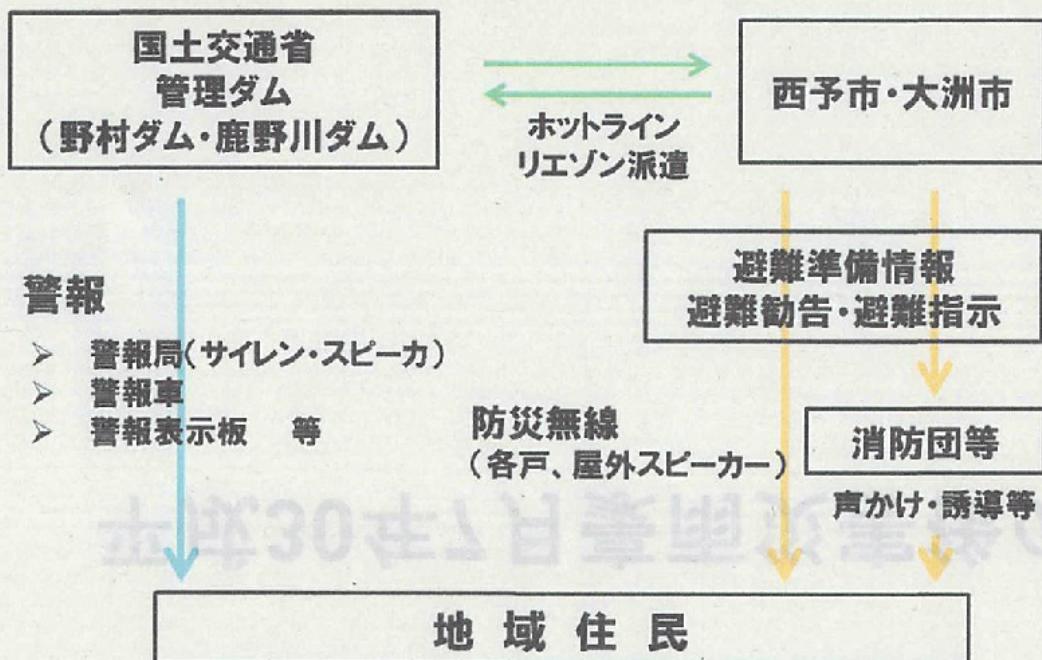
平成31年1月22日

西 予 市

(1)国・県による市の避難指示等の発令や住民避難に結びつく情報提供 ダム放流情報を考慮した避難情報発令基準への見直し

平成30年7月豪雨後に試行開始

■ダム放流情報を考慮した避難情報発令の判断の目安について試行的に実施。



○野村ダム直下(野村地区)

避難準備情報:大雨注意報発表

避難勧告 :放流量増加通知($300 \rightarrow 400 \text{ m}^3/\text{s}$)

避難指示 :異常洪水時防災操作に関する事前通知
(開始の3時間前)



(1)国・県による市の避難指示等の発令や住民避難に結びつく情報提供 防災行政無線による緊急放送内容の見直し

■切迫感のある避難に係る放送とするため、防災行政無線の緊急放送内容見直しを行う。
西予市は、避難勧告で防災サイレン、避難指示では最大音量(強制)での防災サイレン吹鳴を実施。
※試行に基づくものであり、今後基準を定め内容も精査する予定。

【西予市】

■避難勧告の伝達文(案) … 野村ダム 300m³/s → 400m³/s増放流時

◇防災サイレン吹鳴(自動音量)

- ◇緊急放送、緊急放送、避難勧告発令。
- ◇こちらは、防災西予市役所、災害対策本部です。
- ◇野村ダムがさらに放流量を増加するため、河川が氾濫するおそれがあります。
- ◇速やかに避難を開始してください。
- ◇開設している避難所は、〇〇〇〇

■避難指示(緊急)の伝達文(案) … 異常洪水時防災操作の約3時間前

◇防災サイレン吹鳴(強制音量)

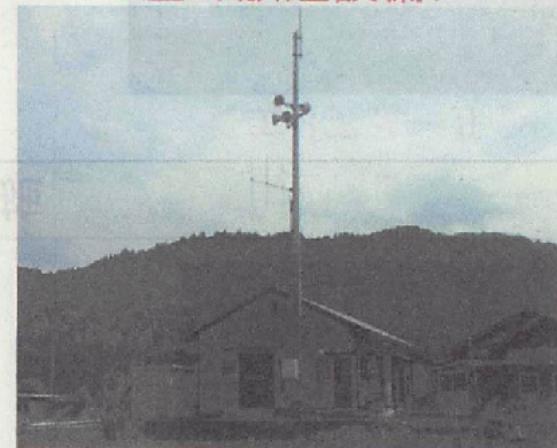
- ◇緊急放送、緊急放送、避難指示発令。
- ◇こちらは、防災西予市役所、災害対策本部です。
- ◇野村ダムが緊急のダム操作を〇〇時に開始します。
- ◇河川が氾濫するおそれがあります。
- ◇まだ避難していない方は、直ちに避難してください。
- ◇避難所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所に緊急に避難するか、屋内の高い所へ緊急に避難してください。

■避難指示(緊急)の伝達文(案) … 異常洪水時防災操作の約1時間前

◇防災サイレン吹鳴(強制音量)

- ◇緊急放送、緊急放送、避難指示発令。
- ◇こちらは、防災西予市役所、災害対策本部です。
- ◇野村ダムが緊急のダム操作を間もなく開始します。
- ◇非常事態です。直ちに避難してください。

<屋外放送設備>



<戸別受信機>



(1)国・県による市の避難指示等の発令や住民避難に結びつく情報提供 防災行政無線による緊急放送内容の見直し

■各戸に配布している戸別受信機の配置場所や使用上の指導を行う。

＜戸別受信機＞



西予市では2015年4月1日から、野村地域で防災や行政情報を放送する「デジタル防災行政無線」の運用開始。

デジタル化で音質が鮮明になるほか、全国瞬時警報システム（Jアラート）へ接続し、緊急地震速報などが瞬時に放送が可能となり、平成30年9月1日までに約3100戸配布済み。

■緊急放送（避難情報）に合わせて、エリアメールの配信を実施

＜エリアメール＞

2018/09/09 20:13

避難指示

西予市に土砂災害警戒情報が発表されたことに伴い、城川町川津南に避難指示を発令しました。

市内各公民館等を避難所として開設しています。

土砂災害の危険性が高まっていますので、直ちに避難を開始して下さい。避難所への避難が危険な場合は、近くの安全な所に避難するか、屋内の高いところへ避難してください。

（西予市）



※エリアメールを利用し、ダム管理者からのダム放流量等の情報提供を実施

(1)国・県による市の避難指示等の発令や住民避難に結びつく情報提供 洪水ハザードマップ作成(国・愛媛県・大洲市・西予市)

- 住民の的確な避難行動を促すため、愛媛県はダム下流(菅田地区～肱川地区・野村地区)の浸水想定区域図を作成
- 大洲市・西予市は、浸水想定区域図に基づいて洪水ハザードマップを作成
- 国や県は技術的な支援を実施

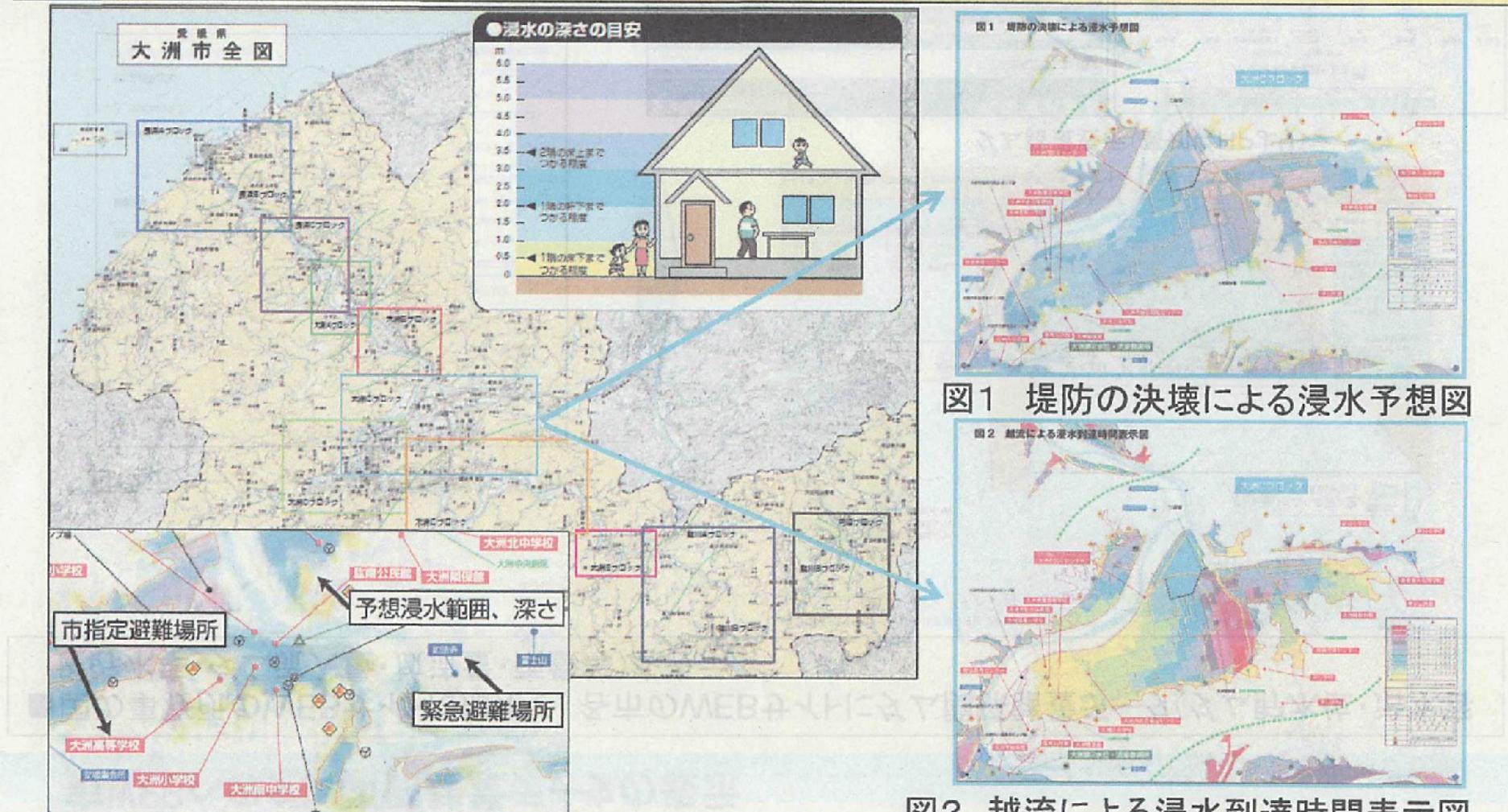


図1 堤防の決壊による浸水予想図

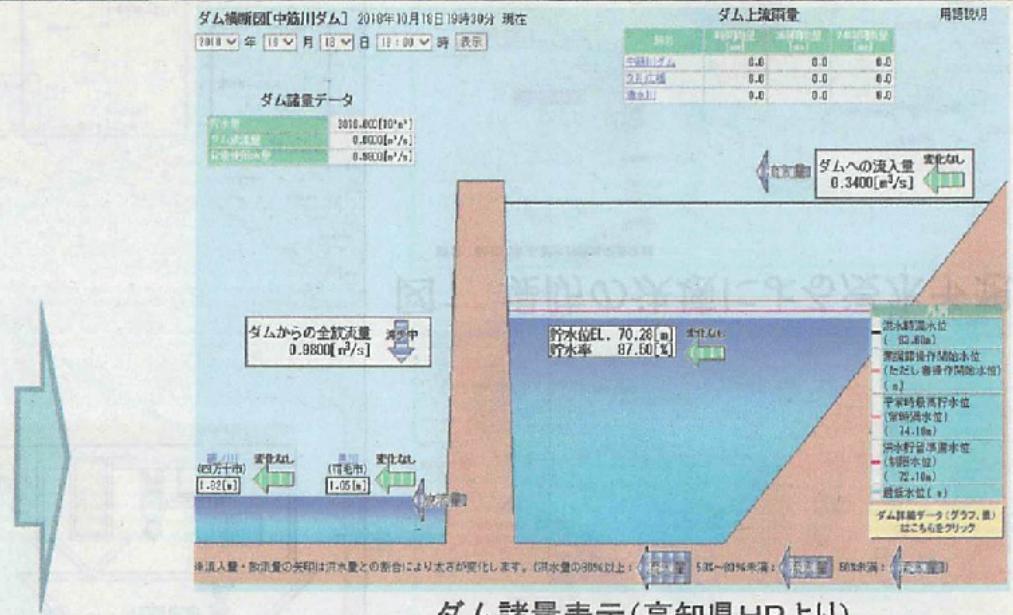
図2 越流による浸水到達時間表示図

(1) 国・県による市の避難指示等の発令や住民避難に結びつく情報提供 市WEBへのダム関係諸量データの表示

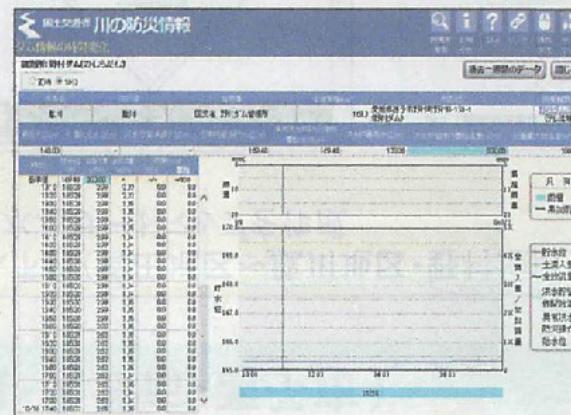
■国の事務所のWEBサイトに加えて、各市のWEBサイトにダム関係諸量データ(ダム貯水位・治水容量貯水率・ダム流入量・放流量・雨量等)を表示

西予市ホームページ(緊急情報に追加)

The screenshot shows the main menu of the Nishiyo City website. A blue box highlights the 'Emergency Information' link under the 'Information' section.



ダム諸量表示(高知県HPより)



年月日	時刻	最高水位[m]	貯水量[mm]	流入量[m³/s]	放流水量[m³/s]	水位変化[m]
2018/10/11	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/12	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/13	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/14	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/15	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/16	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/17	10:00	58	11000	4.00	-	-
2018/10/18	10:00	58	11000	4.00	-	-

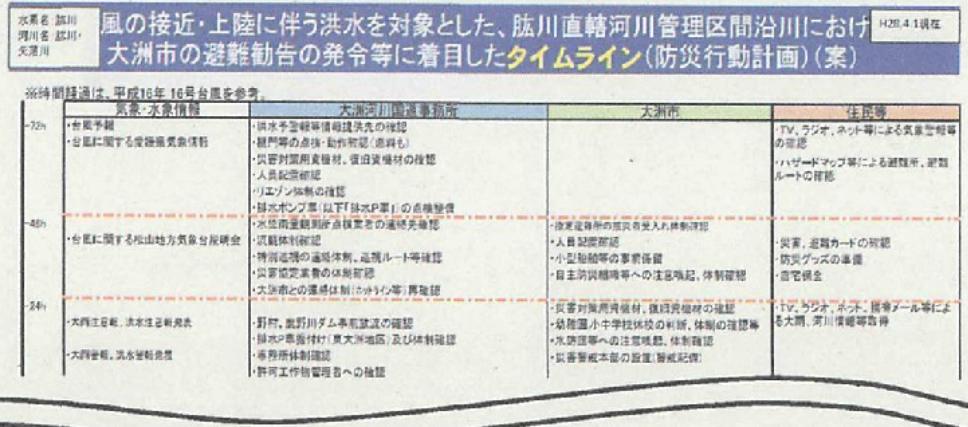
水文水質データベース

川の防災情報

(2)情報提供の意思決定をシステム的に出来る体制の構築 避難情報発令基準等に基づくタイムラインの作成

■避難勧告の発令等に着目したタイムライン(防災行動計画)を作成

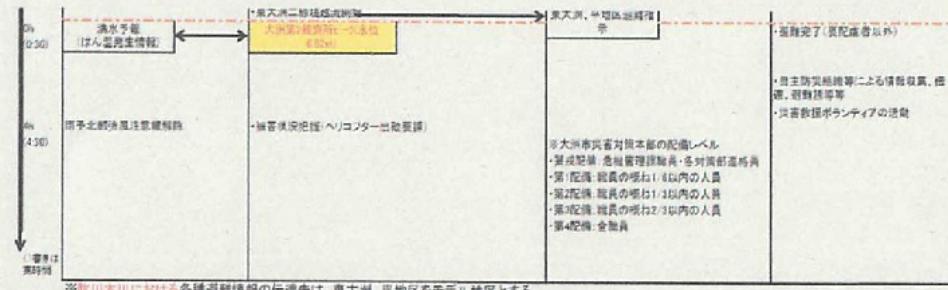
タイムラインの構築



タイムライン作成時の住民参加(防災訓練含む)



自主防災組織が主体となった防災計画策定の状況



ダム放流情報を踏まえた、関係機関のタイムライン(防災行動計画)を作成

タイムライン作成時には住民に参加してもらい、危機意識の向上や主体性の醸成を図る。

※西予市野村地区の作成について
国・県・市・住民に加え愛媛大学にも共同参加し作成予定。

タイムライン作成に加え、避難場所の選定等も行うワークショップ開催を予定 (パッケージ化)

タイムラインとは…

災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画